

事業計画書

【運営業務】

1 人員体制及び安全管理

- ・ 受付業務、料金收受業務及び各種事業等の人員体制について示すこと。特にプールで行う事業の人員体制、資格者の配置及び安全対策については詳細に示すこと。
- ・ スタッフの接遇向上に向けた取組みを詳細に示すこと。
- ・ 職員の配置については、様式3-8に記載すること。
- ・ 人員体制について、前項目以外で特筆すべき点、強調すべき点があれば記入すること。

2 施設の週間利用スケジュールについて

- ・ 教育委員会が利用を指定する時間帯等を示した資料を参照し、施設ごとに貸切り利用、一般開放事業、個人利用事業及び教室事業の週間スケジュールを示すこと（別途、A3版1枚で作成すること）。
- ・ 施設を有効に活用する方策、時間特性を踏まえた利用率を高める工夫について示すこと。
- ・ 上記以外で特筆すべき点、強調すべき点があれば記入すること。

3 施設の貸出業務

<ul style="list-style-type: none"> ・ 本業務の具体的な業務内容及び遂行方法等について示すこと。 ・ 前項目以外で特筆すべき点、強調すべき点があれば記入すること。
--

4 一般開放事業

事業名	指定／提案 事業の別	競技場	曜日・時間帯	内容
バドミントン	指定	第一体育室	水・15:00～21:30	
バスケットボール	指定	第一体育室	木・18:00～21:30	
エアロビクス系事業	指定	第一体育室	火・13:30～14:45	
エアロビクス系事業	指定	第一体育室	水・10:00～10:50	
エアロビクス系事業	指定	第一体育室	水・11:00～11:50	
エアロビクス系事業	指定	第一体育室	木・13:15～14:10	
エアロビクス系事業	指定	第一体育室	木・14:15～14:45	
エアロビクス系事業	指定	第一体育室	金・13:30～14:45	
エアロビクス系事業	指定	第二体育室	土・9:45～10:45	
アクアビクス系事業	指定	プール (3コース)	火・11:00～11:45	
アクアビクス系事業	指定	プール (2コース)	水・14:00～14:45	
アクアビクス系事業	指定	プール (3コース)	金・11:00～11:45	
泳法のワンポイント レッスン	指定	プール (1コース)	水・10:00～11:50 土・17:00～18:50	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 配置する指導員の依頼先等については、教育委員会が指示する。(バドミントン・バスケットボールに限る) ・ 集客力及び収益性を向上させる工夫について示すこと。 ・ 上記以外で特筆すべき点、強調すべき点があれば記入すること。 				

5 個人利用事業

事業名	指定／提案 事業の別	競技場	曜日・時間帯	内容
卓球	指定	第二体育室	金曜日（全日）及び土曜日の9時から11時を除く開館時間中。	
プール	指定	プール	開館日の終日	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 集客力を高める工夫について示すこと。 ・ 前項目以外で特筆すべき点、強調すべき点があれば記入すること。 				

6 教室事業

事業名	指定／提案 事業の別	競技場	曜日・時間帯	内容
	提案			
	提案			
	提案			
	提案			
	提案			
	提案			
	提案			
	提案			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教室の講師等の資格及び依頼先等について示すこと。 ・ 集客力及び収益性を向上させる工夫について示すこと。 ・ 上記以外で特筆すべき点、強調すべき点があれば記入すること。 				

7 物販業務（指定業務）

- ・ 本業務の具体的な業務内容及び遂行方法等について示すこと。
- ・ 前項目以外で特筆すべき点、強調すべき点があれば記入すること。

8 利用促進業務

- ・ 各種媒体を利用した広報・情報発信業務の具体的な内容及び遂行方法等について示すこと。
- ・ 前項目以外で特筆すべき点、強調すべき点があれば記入すること。

9 自主事業（該当がない場合は記入不要）

- ・ 事業の内容、利用料金額、事業を行う必要性（他の事業との関連性あるいは集客力の向上等）について示すこと。
- ・ 前項目以外で特筆すべき点、強調すべき点があれば記入すること。

10 需要の設定

- ・ 指定管理中の利用者数及び利用料金収入の推計結果及びその算出根拠について示すこと。
- ・ 前項目について変動が予想される場合は、変動要因と変動幅及びその対応策について示すこと。
- ・ 記入にあたっては、「様式4 収支計画書」と整合させること。

※ 枠の大きさ及び行数は適宜調整することを可とするが、本様式（3-4）について A4判 9枚以内で作成すること。

※ 本様式の作成にあたっては、名称やロゴマーク等、企業等が特定できる記述はしないこと。